



XIB キャピタルパートナーズ/ディーエルエイ・パイパー共催セミナー

クロスボーダーM&A 契約における近時のトレンド

内容:

近年、日本企業による海外企業・事業の買収、いわゆるクロスボーダーM&Aは、地域や業種を問わず盛んに行われており、日本企業における企業価値の向上、事業の拡大の手法として広く浸透してきています。この傾向は2019年以降も続くと思われる。本セミナーでは、世界40カ国に90カ所以上の拠点を有するDLA Piperがまとめた「Global M&A Intelligence Report 2019」を題材として、クロスボーダーM&A取引における主要な案件特性及び取引条件、契約条件等について、近時のトレンドを解説し、事前準備を含めた案件への取り組み方・考え方、契約交渉・条件交渉での戦略策定のベースとなる論点・情報を議論し、ご提供いたします。また特に時間軸の限られているオークション案件等において、デュー・ディリジェンスを含めた事前対応及び契約条項が不十分であることで減損の計上、簿外債務の発生等のケースも散見されており、リスク面についても言及いたします。

本セミナーでは、比較的少人数に限定し、ご参加の皆様も積極的に議論に参加できるイベントとし、講師を中心に解説・議論を展開しながらも、可能な限りで参加者の皆様同士の情報共有・交歓・議論の場としたいと考えております。本セミナーを通じてご参加者様が今後の取引・交渉をより効率的に、戦略的に進められる一助となれば幸いです。

日時:

2019年8月28日(水) 12:00pm – 13:30pm

昼食(お弁当)をご用意します。アレルギー等ございましたら予めお知らせください。

会場:

ディーエルエイ・パイパー東京パートナーシップ
外国法共同事業法律事務所 会議室
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治生命館7階 [\[MAP\]](#)

講師:



松田 暖

(ディーエルエイ・パイパー 東京オフィス・パートナー)
日系企業による欧米その他の地域における買収案件を中心に取り扱うほか、再生可能エネルギー案件や不動産案件についても豊富な経験を有する。
(日本国および米国ニューヨーク州弁護士)



北代 泰久

(ウイリスタワーズワトソン デビジョンディレクター)
2017年3月より現職にて本邦事業会社のM&Aにおける表明保証、租税債務、環境賠償等の保険ソリューションの助言と組成に従事。前職マーシュ(本邦)、前々職AIG(本邦&欧州)にても同様業務に従事。特に北米と欧州アウトバウンド案件にて豊富な実績を有する。



山本 昇

(XIB キャピタルパートナーズ 代表パートナー兼 CEO)
2016年10月にXIBキャピタルパートナーズを創業。以前は、BNP Paribas・投資銀行本部(マネジングディレクター兼投資銀行本部共同本部長)、シティグループ証券、ラザードフレール、大和証券等にて製造業を中心としたM&Aアドバイザー、リストラクチャリング、資金調達のアドバイザリーに従事。

お申込み:

本セミナーにお申込みを希望される方は、下記担当までお知らせ下さい。

担当: 會田 靖夏

Eメール: shizuka.aida@xibcapital.com

電話: 03-6259-1156